

# 川崎市消防局 救急隊 救急救命士



## 先輩職員からの業務紹介

川崎市は災害対応力の向上や救急体制の強化に力を入れていること、そして日本全体の人口が減少している中で、逆に人口が増加している魅力を持った都市であることを知り、これからますます成長していくことが期待される都市の最前線で救急業務に携わることができる、という点に魅力を感じ志望しました。

救急隊は急病人や怪我人がいる現場に救急車で向かい、必要な処置を実施した後、適切な医療機関へ搬送することが仕事です。自分の行動や判断が人の命を左右する責任がとて重い仕事ですが、だからこそやりがいがあると感じています。

特に、元気になった市民の方やそのご家族からお礼の言葉をいただいた時はこの仕事をしていて良かった、これからも頑張ろうと思う事ができます。

職場の雰囲気は、24時間、食事も睡眠も共にし、お互いの命を預けることもある仕事のため、信頼関係が築かれています。

「いつ災害があるかわからない」という緊張感の中での勤務ですが、オンとオフを切り替えて明るくメリハリのある職場です。

### 【先輩職員の紹介】



辻 沙織

平成29年度採用 医療系学部卒

平成31年度 救命士運用開始

### 先輩職員からの一言

私はまだまだ勤務年数の浅い職員です。皆さんと一緒に働いて、一緒に悩んで、「この仕事をしていて良かった」と一緒に喜べる日を楽しみにしています！

